

学習で正確さを身に付けよ

3年生はいよいよ、来週の水曜日から中学校最後の定期テストである期末テストが始まります。熊本県公立高校後期選抜までは22日です。1・2年生は期末テストまで16日となりました。

今、みなさんは、暗記等に加えて、問題をガンガン解いていますか。また、問題を解いた後は、模範解答を見て、丁寧にひとつずつ解答を行っていますか。実はこれは将来、みなさんが仕事をする上で大切なことの訓練になっているのです。

みなさんの自学ノートでは、丸つけのミスはありませんか。間違っているのに丸をつけていることはありませんか。中には、模範解答を見ずに丸を付けているのではないかなと思えるような人もいます。これでは、正確さは身に付きません。適当にやることは、いいかげんさを身に付ける練習を行っていることと同じです。

仕事をする上では、ミスは許されません。100万円の注文を間違えて1000万円注文してしまったら大変なことになります。それでは、どうやってミスをしない自分をつくっていくか。それは、日々の学習の中でミスを減らしていくことです。まず、単純なミスを減らす。それに加えて、面倒臭がらずに、きちんと模範解答を見て、確認しながら丸付けを行う。この作業が、きちんとした、ミスの少ない自分をつくることになるのです。

自分で問題を解いて、自分で丸付けを行う。こういう自己管理能力は、中学時代までに身に付けなければならない力であり、将来仕事をする上で、無くてはならない力です。丸付けを間違えるようでは正確な仕事はできません。学習は、知識だけでなく、正確に仕事をやり遂げる力もつけてくれるのです。

正確さを身に付けるには

- 一、ノートは、正しい姿勢で、適度な筆圧で書くべし
- 一、模範解答をきちんと見るべし。確認作業が正確さをつくる。
- 一、合っていると思って丸付けするべからず。間違いが見抜けなくなる。
- 一、正解はきちんと書くべし。きちんと書くことで雑さを捨てよ。
- 一、本当に解けるか、もう一度自力で解いて確かめるべし。

仕事には正確さが必要なのです